



社会人としての心構えを学んだ研修会

社員の早期戦力化を

新入社員向け研修会

当所では、3月12日と13日の2日間、この春入社を控える会員事業所等の新入社員向けに研修会を開催した。

研修会は、社員の早期戦力化を求める事業所の声に応えるかたちで、2日間ビジネスパーソンとしての基本マナーを学んでいただくことで、入社後にスムーズに順応できるように毎年開催している。

今回の研修会には、建設業・小売業・不動産業など多岐にわたる業種の全19社から10代〜40代の男女計38名が参加した。

参加者は、講師の竹岡聡子氏（日本ビジネスドック(株)主任講師）から、社会のルールや職業人としての基本スキルを学んだ。

実際に参加した20代女性（事務

職内定）は「この研修で名刺交換などの来客対応を初めて学んだ。入社前の不安が少し解消されたと思うので来年の後輩にも受けることを薦めたい」と語り、4月に控えた入社を心待ちにしている様子だった。

当所では、今回のような新入社員研修以外にも、中堅や管理職を対象とした階層別研修や営業マンや経理担当者を対象とした職種別研修等を年間を通じて開催している。



発行された「八戸企業ガイドブック2016」

若年者雇用の確保に向けて “就活” 対応でガイドブック発行

— 八戸地区雇対協 —

八戸地区雇用対策協議会（横町俊明会長）は、平成28年春に卒業予定の大学生や専門学校生等の若年者向けに、就職情報の提供に資するため、協議会会員企業等の情報を掲載したガイドブックを発行した。

ガイドブックには、製造業・建設業・サービス業・金融業等の34社の情報が掲載されており、勤務内容など採用活動で参考とされる情報を掲載。今後県内を中心に開催される各就職ガイダンス会場に設置される他、県内外の高等学校・専門学校・大学等に配布される。

今年は、各社個別の会社説明会開催が3月1日以降、選考開始が8月1日以降の解禁とこれまでより3ヶ月ずれ込みつつも、内定解禁は10月1日以降と以前のままの“短期採用”スケジュールとなっている。

尚、ガイドブックの内容は、当所ホームページにも掲載し周知を行っている。ガイドブックへの問合せは当所振興課（TEL：43-5111）まで。

市内工場や観光施設を見学

— 理財部会で視察会 —

当所理財部会（竹内均部会長）は、3月10日、部会員の研鑽を目的に、市内の主要観光施設等の視察会を開催した。

当日は、部会員21名が参加。国宝合掌土偶が保存されている「八戸埋蔵文化財センター 是川縄文館」や昨年7月に開設された「種差海岸インフォメーションセンター」などの市内観光施設のほか、武輪水産(株)の製品加工工場、八戸製氷冷蔵(株)の工場を見学した。

参加者は、普段なかなか見学することができない工場に加えて、ガイドスタッフの丁寧な説明があった観光施設など、新たな発見はもとより、改めて地元の事業所の魅力を感じていた。



視察する参加者ら